

アンケート調査結果報告書

アンケート調査概要

項目	詳細
調査目的	「子煩悩で優しい夫、絶倫雄々野獣形態に戻る」の読後満足度および魅力に関する調査
調査対象	本作を購入・読了した20代～40代の男女10名
調査期間	2025年7月～2025年11月（レビュー日より抜粋）
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
出典元	作品公式レビューよりリライト

読者感想レビュー詳細

No.	属性	感想内容
1	30代男性	男性読者ですが、旦那様である定愛さんの「雄としてのエロス」に圧倒されました。玄関先でパパから野獣へとスイッチが入る瞬間の描写は、同性から見てもゾクゾクとするほど。体験談をベースにしているという生々しさもあり、反応のリアリティが凄まじかったです。
2	30代女性	子育てに追われる日常の中でも、変わらず愛し合う夫婦の姿に深いリスペクトを感じました。「オナニーじゃんけん」というパワーワードのインパクトもさることながら、その後の濃厚な絡みへのメリハリが完璧。笑いとエロス、そして心の温かさが同居する稀有な一冊です。
3	40代女性	冒頭のほのぼのした家族団らんから一転、10年分の欲求不満を爆発させる玄関エッチの激しさに震えました。パパらしい優しさや、付き合っていた頃のような荒々しい言葉責めが混ざり合うのが最高。体格差でヒロインが浮いてしまう描写もフェチに刺さります。
4	30代女性	愛沢アンジ先生の圧倒的な画力で描かれる「家族愛」と「愛欲」の両立が素晴らしいです。特に、激しい情事の後には子供たちが帰宅し、定愛さんが一瞬で「お父さんの顔」に戻るラストシーンは、深い愛情と幸せに

		満ちていて胸が熱くなりました。
5	40代女性	普段は完璧な配偶者である夫が、二人きりになった途端に「種付け」を意識した野獣のような交尾に没頭する姿がたまりません。ハードなプレイの中にも、相手の嗜好を知り尽くした深い信頼と愛があり、読み終えた後は非常に幸せな気分になりました。
6	20代女性	何ヶ月も前から楽しみに待っていましたが、期待を遥かに超えるドスケベさでした！ パパの言葉責めと、それに応えるママのMっ気が最高にエッチ。繊細かつ迫力のあるタッチで、夫婦の日常の延長線上にあるエロスを完璧に表現されています。
7	30代女性	「パパ」でありながら「一人の男」として妻を愛し抜く定愛さんはまさに理想の旦那様。恋人時代を彷彿とさせる全力の愛情表現に、女性として非常に満たされた気持ちになります。相互オナニーのシーンなど、欲に素直な二人の関係性がとても素敵でした。
8	20代女性	家族を愛するパパとしての顔と、独占欲むき出しの男の顔が共存しているのが定愛さんの最大の魅力。キッチンやデスクでのスリリングな予行演習から、子供不在時の解放的なSEX三昧まで、重い愛とハードなプレイのギャップに悶絶しました。
9	40代女性	「10年目の絶倫パパ」という設定がとにかくパワーに溢れています。子供がいてもレスにならず、隙あらば奥さんを求めてしまうバイタリティが最高。逆さの状態での首絞めイラマチオなど、マニャックな攻めもあり、今年一番の衝撃的なエロさでした。
10	30代女性	筋肉の描き込みの美しさと、ガチムチな旦那様による「甘やかしサド」っぷりが極上です。日常の家事や育児を完璧にこなしているからこそ、本能を剥き出しにする「ビーストモード」がさらに輝く。ストーリーとしても読み応え抜群の傑作です。